

目黒区都市計画審議会会議録

平成31年度 第1回(264回)

[平成31年4月12日]

平成31年度第1回(264回)目黒区都市計画審議会会議録

【発言】

【発言要旨】

(欠席委員 大佛委員ほか4名。)

会長 平成31年度第1回、通算264回の都市計画審議会を開催する。会議録の署名委員は私と武藤委員。

会長 傍聴申請の許可について諮る。(傍聴者1名)

～ 委員一同から異議なし ～

会長 傍聴者の入室を許可する。

会長 議題に入る。本日は3件の報告がある。議題1「祐天寺駅周辺地区整備構想素案について」事務局から説明を。

区 ～ 説明 ～

会長 ただいまの説明について、御意見、御質問があればお願いしたい。

委員 平成18年度に木造住宅密集地域整備事業終了という話があったが、資料を見ると、現状のところ「木造住宅密集地の延焼等の危険性」とある。事業終了と、危険性があるという食い違いの説明をお願いしたい。

区 木造住宅密集地域整備事業だが、御指摘のとおり昭和62年度に開始をして平成18年度に事業としては終了している。これは、この間、不燃領域率あるいは不燃化率が相当進んで、不燃領域率が平成18年度末で概ね60%に達したため事業自体は終了している。ただし、町丁目単位で見ると、例えば祐天寺一丁目地区等は幅員6m以上の道路が少なく、狭あい道路が多いということもあり、不燃領域率の値が50%を切っている。事業としては終了しているが、そういった実態があるので、今後整備方針、計画を進めるに当たって大きな課題だと認識している。細かいデータも照らし合わせながら、住民の方の御意見を聞きながら、策を練っていきたいと考えている。

会長 よろしいでしょうか。事業としては終了し、一定の成果はあったものの、地区によっては不十分ということで、対策を考えていくということである。他にはいかがでしょうか。

委員 平成16年の目黒区の都市計画マスタープランがあり、各地区の構想となっているが、いくつかの地区に分かれているのか。また、それぞれの地区が独立して構想を立てているのか、あるいは地区ごとの連携をどうしているのか教えていただきたい。

区 目黒区都市計画マスタープランだが、区内の鉄道駅の中で、大橋、中目黒、自由が丘といった大きい駅に広域生活拠点4地区ある。それ以外の、例えば祐天寺や学芸大学もそうだが、地区生活拠点をその他の駅として9地区位置付けている。駅の周辺は500m程度でそれぞれの構想を作っているが、それぞれの駅で、交通バリアフリー整備計画を作っているところもあり、それとの連携で誰でも駅の周りの公共施設を使えるように配慮した街づくりをしている。それぞれ駅を中心とした地域ということで独立して考えているところである。ただ、隣り合っている駅等はお互い影響を受けるので、庁内でも検討会を設けてお互い情報共有をしながら進めている。

会長 マスタープランで位置付けた駅に対して、まとまりを持った整備構想をそれぞれやっているという関係である。他はいかがでしょうか。

委員 祐天寺のイメージというと、古い街並みと、それからどうしても駒沢通りから駅までの道がバス通りで非常に車も通行者も多く、元々道幅が狭く、お店も多く、バスも自転車も走っており、安全に注意しながら運転しているという状況である。今回の素案で「バス通り沿いの安全な歩行空間の確保」とあるが、具体的に道をどうするかが課題になると思う。自転車に関してはナビマークの整備もあるが、これをバス通りに付けた場合、それはそれでまた大変なことが想像される。駐輪場も含めて、バス通り沿いの環境は課題が大きいと思うが、いかがか。

区 御指摘のようなバス通りの状況がある。祐天寺の特徴の一つである。現在は整備構想素案の段階だが、これから方針づくり、整備計画づくりと進めていく中で、具体的に、自転車対策、バス通り自体をどうするかを検討・判断しながら行っていく。現在行っている懇談会にも、交通関係、鉄道事業者にもお入りいただいているので、具体的に調整を進めていきたい。

委員 自転車に関しては、極端に言えばバス通りではなく他の道を誘導するような施策等、

ある種の地域のルールを作るようなことは今後あるのか。自転車に限らないが、祐天寺は若い人も増えていて魅力がある街なので、注目されるような施策もあればと思うが。

区 都市整備部内で自転車走行環境整備計画を作っている。また、自転車シェアリングも進めていく中で、自転車を取り巻く状況は変わってきている。そういった施策等も考え合わせながら進めていきたいと考えている。

会長 環境整備だけでなく、ルール作り等も含めて考えていただきたいという御意見だったと思う。他には。

委員 商業対策の記述があるが、祐天寺周辺だけでなく、最近、既存の商店街等で後継者不足、あるいは空き店舗が増えたといった状況がある。「新規業態の集積への対応」というところで「新たな商業活動への対応」という記述があり、新たな業態を開拓していくということもあると思うが、全体的に商業を再生していくために、空き店舗活用や、お店を出していた人がお店を終了してマンション等にしたりしないように特別なケアをできないか。商店街を再生させるうえで、具体的な対策はあるのか。

会長 事務局お願いします。

区 素案本編の「土地・建物利用の現状と課題」にあるように、飲食店を中心に、カフェ等おしゃれなお店が増えている。テナント経営に転換する例もある。駅前以外は敷地が狭いところが多く、大規模な床面積の商業施設が入りにくい状況にある。懇談会の中でも、商店街の代表の方が何人も入っているの、区で一律にこういう考えということではできないので、実際の声を聞きながら、何が望ましいのか、来訪者の方の考えもあるので、つなぎ合わせながら調整を図っていきたいと考えている。

会長 他にはいかがでしょうか。

委員 質問ではなく補足、意見だが、東急電鉄の祐天寺駅は「まちのシンボルツリー」というコンセプトで改良工事を行った。東西に分かれてはいけないという街づくりの中で、駅で自由通路を作ったり、新しい出入口を作って利便性を高めたりして、今の駅がある。駅ビルも6階建てでエトモという名前を付けて、中には商業店舗、保育園、スモールオフィスもある。地域の顔ということで、行政や商店街の活動について駅を中心に共同で各種イベントを行う等、街の活性化に取り組んでいる。地区生活拠点が9駅、広域生活

拠点が4駅という説明があったが、目黒線、東横線とも2022年度の下期に相鉄線との直通を行い、現段階で、ピーク時に毎時14本の運転計画をしている。若い人が集まるとともに、新幹線へのアクセスも1本でできるということで、街の活性化に努めている。

会長 駅は大変影響力が大きいものなので、今回の計画の中でもそういった情報が反映されるのではないかと思う。他には。

委員 ただいま祐天寺駅の改修工事の件を伺ったが、駅前のロータリーについて、地域からも今後どうするのかと要望を聞いている。素案の中でも、歴史がある街で、観光資源を情報発信すると書いてある。この街はどんな街だろうと初めて来た人は感じられると思うが、ロータリーという大きな要素がある。観光だけではなく、普段お使いになる人にはバス停やタクシープールについての要望もあると思うが、今後ロータリーの方向性をどのように考えているか伺いたい。

会長 それでは事務局お願いします。

区 平成29年度から、地元の方々に「祐天寺ロータリーを考える会」を結成して、地域でも勉強会を重ねて、区に御提案をいただいた状況である。来訪者の方、地域の住民の方々にも、今後整備構想づくりということで、ロータリーだけではなく街全体のことから進めているところだが、今後、整備方針、整備計画を進めていく中で、いただいた御提案等の具体的な話をしていきたい。手法についても、補助金等を合わせて検討していきたい。

会長 他にはいかがでしょうか。特にないようであれば、議題1「祐天寺駅周辺地区整備構想素案について」は終了とする。

それでは、議題2「学芸大学駅周辺地区整備計画改定について」事務局から説明をお願いします。

区 ～ 説明 ～

会長 説明が終わりましたので、御質問、御意見を伺いたい。いかがでしょうか。

会長 特に質問がないようなので、この議題については終了する。

それでは、議題3「中目黒駅周辺地区整備計画改定について」事務局から説明を。

区 ～ 説明 ～

会長 御意見、御質問をお願いします。

委員 自転車の件で、私は都立大学だが、どこの駅でも共通する話なので伺いたい。目の不自由な方が歩くときに、黄色い点字ブロックで分かるようになっていたが、自転車をランダムに置いているケースがある。計画に自転車ルールを啓発すると書いてあるが、特に電動自転車がスピードを出して、時々ぶつかっている人がいる。目の不自由な方に目線に向けて、優しい街づくりというのを意見としてお願いしたい。

それから、都立大学駅はエスカレーターがないが、祐天寺駅のエスカレーターも2人並べない、1人だけのエスカレーターである。出来てしまったから仕方がないが、2人並べるエスカレーターだと良かったと思うが。

会長 御意見ということで、事務局いかがでしょうか。

区 目黒区交通バリアフリー推進基本構想があるが、平成32年度までなので、見直しの作業をこれから進めるところである。バリアフリー法も一部改正しており、オリンピック・パラリンピック関連や民間事業者の義務化もあるので、それも含めて区全体のバリアフリーについて検討していきたい。自転車についても、ルールやマナーについて目黒区都市整備部でどのようにしていくか検討を始めたところである。道路交通法の関係もあるので、目黒警察署、碑文谷警察署と連携し、課題を把握し対応してまいりたい。

会長 他、いかがでしょうか。

委員 学大も中目黒も同じだと思うが、区民の意見を聞くということで、町会・自治会、住区住民会議の御意見を聞いているようだが、今日黒区は町会加入率が50%を切っている状態である。こういう所に属している方は年齢の高い方が多く、若者の意見は街づくりに反映されにくい。中目黒に音楽大学ができるということで、2017年にヒアリングしたとあるが、どういうヒアリングをしたのか。

区 平成29年度に行ったアンケートについては、住民の方や来街者、関連する企業や音大にも配布し、グループや個別インタビューという形でヒアリングを行った。

委員 施策6の街づくり活動の中で、「若い世代や学生は、本地区の街づくりの担い手としての活躍が大いに期待されます。そのため、若い世代が街づくり活動に参加しやすい環境を整備していくことにより、交流の機会やネットワークづくり及び主体的な街づくり活動を支援することにより、新たな街づくりの担い手の育成を進めます。」とあるが、若者の意見を聞くということで、具体的な考えはあるのか。

区 「なかめスタイル」の取組として、大きく分けてマナー的なものとイベントを記載している。リーフレット等については、例えばスターボックス、蔦谷書店といった企業や、高架下の店舗、観光協会でも配布している。学生や若手事業者の街づくりへの参加を促進するために行っているのが、SNSでの啓発やイベントの周知である。スターボックスにご協力いただき、区民に向けたタウンミーティングは既にやっているもので、地元の色々なイベントに際して若者も参加できるものを仕掛けているところである。

会長 よろしいでしょうか。区民だけではなく、学生、働きに来ている人、買い物に来ている人、そういう人たちの意見等がどう街づくりに反映されていくのかは大変重要なものだと思うので、ぜひ取組を進めてほしい。他には。

委員 何回も申し上げているかもしれないが、ぜひ街歩きをしていただきたい。先ほど都立大学の話もあったが、実際に自由が丘である銀行が建替える際に、視覚障害者の方に歩いていただいて、設計事務所と建築業者にも立ち会ってもらって、直してもらったことがある。せっかく再開発をするのであれば、バリアフリーも含めてやっていただきたい。放置自転車の問題もあるが、ランチタイムになると看板がやたらと出ているという問題も、街歩きをして分かった。

もう一つは、東急電鉄とどちらかが先に進んだりすると計画がばらばらになるので、なるべく連動した計画で街づくりを進めてほしい。

会長 事務局から何かありますでしょうか。

区 交通バリアフリー推進基本構想のときにも障害者の方と街歩きを実施した。今回の計画の中でも、誰でも歩きやすい街づくり、色々なバリアフリーの改善についても盛り込んでいるので、今後そういった視点に配慮して街づくりを進めていきたい。再開発においてもバリアフリーの法令に基づき進める。また、鉄道関連についても、鉄道事業者と協議する中でどういったことができるか検討していきたい。

置き看板についても、なかめスタイルの中で置き看板をなくしていく取組を書いてい

て、これから浸透していくものと考えている。

街づくり協議会の中でも、中目黒の街を歩いて現状把握をしているので、そういったことを踏まえて今後行動に移していきたいと考えている。

会長 他にはいかがでしょうか

委員 警察の方に質問したい。先ほど電動自転車が多くなってスピードも出ているという話があったが、一方通行で優先ではない交差点には「止まれ」のマークがある。反対側の逆走のほうには「止まれ」のマークはあるか。

委員 設けていない。

委員 自転車が逆走可なので、反対側には「止まれ」の標識がないので、優先道路の方を通っていたのに、ぶつかりそうになったことがある。安心安全面では怖いなという印象を受けている。ここではお答えできないと思うが、そういう現状が多くなった場合、どう対応していただけるか。

委員 既に自治体と連携して自転車ストップマークを設けている。あとは、道路交通法では、見通しがきかない交差点は、一時停止の義務はないが徐行しなければならないと定めており、自転車ももちろん道路交通法が適用になるので守って運転していただければ済むが、意見を挙げていただければ可能な場所では自転車ストップマークを自治体と連携して設ける。

委員 ぜひ行政も一方通行の逆走について考えていただきたい。特に朝子どもを乗せて保育園に行く自転車がスピードを出しており、大変危ない。

区 ぶつかると怪我では済まないなので、自転車ストップマークは警察と相談しながら進めていく。それに加えてマナーの強化、保険の義務化ということもあるので、区として早急に検討する必要があると思っている。

会長 これは目黒区だけの問題ではないが、この場所は危ないというところがあれば対応していただきたい。

区 言うていただければ早急に警察と調整して付けるようにする。

会長 他にはいかがでしょうか。

委員 安全で安心できる街に絡めて2点伺いたい。

碑文谷に住んでいるが、通学路は朝7時半から8時半までは車両通行禁止になっている。しかし、入ってきてはいけない時間に車が入ってきてしまう。事故の原因になるので、規制してほしい。知り合いと協力して誘導する等、我々も出来ることはしているが、警察がいて注意してくれるとあまり入ってこなくなるだろうというのが一つ。

それから、駐車違反の取締りは夜もやっていただきたい。昼間は仕事で駐車している人もいてかわいそうだなという気持ちもあり、夜平気で止める人もいるので、夜取締りをしていただけないか。

会長 なかなか答えにくいとは思いますが、御意見があれば。

委員 1点目については、碑文谷警察署に申入れをしておく。要望がある場合は、スクールゾーンや通行禁止道路に警察官を配置し、声掛けや取締りを行っている。あとは、駐車関係は、既に夜間、早朝の取締りに監視員の配置はしているが、管内が広いので、ひどい所があれば意見を挙げていただきたい。警察署にはそれぞれ交通課の窓口があるので、具体的な場所を挙げていただければ対応していく。

会長 他にはいかがでしょうか。

委員 昨日、目黒駅の野沢行きバス停の高いビルがある所を歩いていたら、すごい風が吹いていた。中目黒駅はG Tのビル風が強い。今後再開発する際は、高さ制限があると思うが、こういったことも含めて考えていただきたい。

区 再開発などによって高層になる際には、建築計画の中で風環境調査を行い、それに基づいた設計をやっている。再開発をする際には、風の計算をして風が低減されるような計画になるよう、区から事業者にしっかり申し入れをしていく。

委員 既に建っている目黒駅等はどうなのか。

区 ゲリラ豪雨もそうだが、最近は風が強くなっている。想定している風力よりも大きな想定をしていく必要があると考えている。街づくりはそういったことも含めて区としても考えていく必要があると思っている。

会長 問題提起いただいたということで、今後計画の際には考えていただきたい。
他には。特に御質問がなければ、これで質疑を終わりたい。本日の議題は終了する。
事務局から今後の予定等があれば。

区 本審議会は6月30日までが任期だが、今のところ現時点では次回の審議会開催予定はない。次回の日程が決まったら、各委員宛てに開催通知をお送りする。

会長 平成31年度第1回（通算264回）目黒区都市計画審議会を閉会する。

以上は、会議の概要であることを証する。

（署名委員）
